

桜井 きくえ



1, 安中市の豊かな土壌を生かした農業林業を発展させること。

優良農地でも、所有者が農業ができない、後継者がいない等で、太陽光発電施設になるケースが、安中市は他市に比べて多いです。

私は、優良農地、耕作放棄地を利用して、農業大学設立を提案していきます。

大学を設立し、若者が好んで安中市に住み、農業を発展させる未来を築きます。

2, 新幹線・安中榛名駅をはじめ、信越線4駅の周辺をそれぞれ特色と魅力を創出し、人口減少の対策の一環とする。

駅がある、ということはそこに人が集まり、賑わう可能性を秘めています。

5つの駅それぞれの特色を出し、駅周辺に人が集う、住まうまちづくりを提案します。

3, 子育てするなら安中市。

充実させた子育て支援センターを設立し、安心して子どもを産み、育てる施設を設置します。

4, 空き家対策に力を入れます。

近隣の空き家で迷惑をこうむっている方はとても多く、また、所有者も利活用や解体などで悩んでいます。景観としても大変残念なものになります。

関連業者と一体となり、空き家の解消に取り組みます。

5, シニアならだれでも安心して免許を返納できる、公共交通機関の充実を図ります。

自己紹介

経済建設常任委員、安中市空家等対策協議会員、議会報編集委員

幸福実現党員・茶道表千家教授・梅マイスター・県環境アドバイザー・

終活カウンセラー・県日常生活自立支援事業生活支援員等

住所：安中市古屋507-9

電話：09066599704